

報道関係者各位
プレスリリース

(発表) 令和3年04月01日
一般財団法人日本特許情報機構

SDGs 技術企業ランキングを発表します

一般財団法人日本特許情報機構 (Japio) (理事長: 松井英生) は、独自の AI 技術を開発し、世界初となる特許情報に基づく「SDGs 技術企業ランキング」を発表します。ランキングは無料で閲覧することができます。当該データは、世界中で注目されている ESG 投資の判断指標等への応用が期待されます。

1. SDGs について

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものとして、17 のゴールから構成されます。

2. SDGs 技術企業ランキングについて

日本特許情報機構 (Japio) の知財 AI 研究センターは、Google が 2018 年に発表した BERT と呼ばれる AI 手法について、特許文献の読み込みができるように特別に訓練を行いました。さらに、独自のノウハウを活かし、SDGs に関連する特許技術の判定が行えるように AI の学習を強化し、特許明細書の情報から、特許技術が SDGs のどの目標に該当するかを推定する AI モデルを確立しました。

Japio は、日本特許庁から発行された公開公報について AI 推定を実施し、企業ごとに集計することにより、世界初となる「SDGs 技術企業ランキング」指標の開発に成功しました。そして、「質の高い特許情報を提供することにより、経済・社会に貢献する」という経営理念の下、SDGs 技術企業ランキングの月間・年間データを Japio ホームページの知財 AI 研究センターのサイトにて無料で公表致します。

当該データは、世界的に注目されている ESG (環境・社会・ガバナンス) 投資の判断指標への応用が期待されます。また、環境やエネルギー関連の SDGs は、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みに資するデータとなることが期待されます。

詳細は[知財 AI 研究センターのサイト](#)をご覧ください。